



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1348 (2019年7月1日号)

川島の歴史に触れる

July 2019

7
—
1

表紙 / 昭和 30 年ごろの川まつり

川島の歴史に
触れる

その名が示すとおり、川島地区は、大河・木曽川
の中の川中島として、木曽川とともに歴史を積み
上げてきました。

平成16年の各務原市との合併から、今年で15年
の節目を迎えるこの機会に、改めて川島地区の歴史
を紐解きます。

詳細 文化財課 ☎ 058-383-1475



③



②



①



⑤



④

①川島渡町・北山町周辺には、水害から家屋を守るための「ごんぼ積み」が残る②昭和ごろの笠田渡船。かつて人々の足だった渡船も、川島大橋の完成とともに役割を終えた③川島の堤は「築捨堤（または尻無堤）」と呼ばれ、上流側のみ堤を築く独特のもの④川島松倉町の川島会館4階にある木曽川文化史料館では、川島の歴史や暮らしに触れられる⑤伊八島河床遺跡から出土した古墳時代の台付甕。木曽川文化史料館に展示されている

木曽川の流れとともに

姿を変える木曽川

木曽川は時期や場所によりその呼び方が異なり、古くは広野川、鵜沼川、また美濃国と尾張国の国境となったことから、境川とも呼ばれていました。

現在の木曽川は、前渡西町の下流で分岐し、川島地区を巡るように三派川が流れ、笠松町円城寺付近で合流、南下し伊勢湾へそそぎます。しかし、江戸時代直前までの流路は現在と大きく異なり、前渡を過ぎてから北西に、現在の松本町から小佐野町・大野町のあたりを抜け、最終的に墨俣（大垣市）で長良川に合流していました。世に言う豊臣秀吉の「墨俣一夜城」は、この旧流路を利用したもので、上流で伐り出された材木を川島の松倉で加工し、木曽川で墨俣へと運搬されたといわれます。

この川の流れが、天正14年（1586年）に一変しました。大洪水により、木曽川は前渡から西に直進する現在の流路へと変わり、川島は文字どおり大河の中の「島」に。そして木曽川の流れとともに国境も変わり、尾張国美濃郡と尾張国羽栗郡へと編入されました。

川島の歴史を見ると、地理的環境や行政区画、そしてそこに暮らす人々の生活まで、木曽川の流れとともに移り変わってきたことが分かります。

濃と尾張を分かつ境となった木曽川は、しばしば大きな戦いの場となり、承久3年（1221年）に起きた承久の乱では、隣接する前渡が戦場となりました。また、尾張の織田家による美濃侵攻や、慶長5年（1600年）の関ヶ原の合戦の前哨戦が河田島周辺で行われるなど、川島は激動する歴史の舞台となっています。

江戸時代以降

江戸時代の川島は、尾張藩と旗本坪内家の領地に分かれ、治められました。坪内家は、現在の川島松倉町を出自とする土豪。関ヶ原の合戦で徳川方につき活躍したことで、本拠地の松倉をはじめとする約6500石を与えられました。江戸に出仕し、新加納に陣屋（屋敷）を構えました。

江戸・明治時代を通して木曽川は川島を網目状に流れ、各村は依然として大河の中州となっていました。明治22年（1889年）、小網島・松倉・松原島・河田島・笠田島の5村が合併し、川島村が誕生。また、明治30年に羽栗郡と中島郡が合併して羽島郡となり、岐阜県羽島郡川島村となりました。

大正に入り、昭和にかけて行われた木曽川上流改修工事で、造成や護岸、埋め立てなどにより入り組んだ分派川を遮断し、三派川からなる現在の流路へと整備されました。そして昭和31年、町制施行により川島町となると、河田橋（昭和33年）

大河が育んだ文化

川とともに生きる

木曽川の流れとともに紡がれてきた川島の歴史は、川とともに生きる特有の文化や風俗を築き上げてきました。

木曽川の上流で川底の玉石を採取し、笠松など下流の石問屋まで運ぶ石船や、日常の往来に利用された渡船、洪水から土地や家屋を守るための築捨堤やごんぼ積みなど、川に寄り添い、同時に戦ってきた川島の人々の歴史が、独自の文化を生み出してきました（上記写真）。

現在、毎年7月に開催されている川まつり（次ページ参照）も、こうした川島の文化を色濃く映すもののひとつ。江戸時代の享保年間（1716〜36年）に始まったと伝わるこの祭りには、洪水から家族や財産を守りたいという、川島の人々の祈りや願いが込められています。

川島のあゆみ

古代から中世

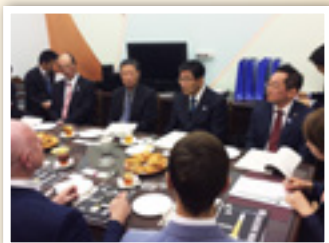
川島は、現代まで幾度となく木曽川の洪水・氾濫にさらされてきたため、古代の姿を知ることができる材料は多くありません。しかし川島大橋の上流、川島松倉町地先にある「伊八島河床遺跡」からは、弥生土器や中世の井戸跡が確認されており、木曽川やその支流間の土地を利用して、米作りを行う集落があったことが分かります。

奈良時代の文書に「尾張国美濃郡河沼郷」という地名があり、これが当時の川島にあたると思われます。美



「宇宙開発大国・ロシア」との連携

市長 浅野健司



岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（空宙博）は、新たに出発してから、すでに50万人を超える方にお越しいただきました。空宙への憧れと挑戦の物語を伝え、子どもたちにチャレンジスピリットと感動を与える施設としてにぎわいを続けていることをうれしく思っています。

これまで米国スミソニアン航空宇宙博物館や仏国ル・ブルジェ航空宇宙博物館との連携を進め、航空機に関する展示物の貸与や人的交流を行ってきました。次のステップとして、5月には

宇宙分野の魅力的なコンテンツを継続的に提供することができるよう、米国と並んで宇宙開発大国と称されるロシアを訪れました。

現地では、モスクワ市立宇宙飛行士記念博物館とサンクトペテルブルク市にある国立宇宙とロケットの博物館を訪問し、協力関係の構築に向けた協議を行ってきました。

私からは共同プロモーションのほか、特に子どもたちの教育プログラムへの充実を力をお願いしたいと要請し、同行した足立孝夫議長からも、「将来を担う子どもたちの夢を育む施設であり、両博物館

が連携することで魅力の向上が期待できる」と、力強く後押ししていただきました。

協議中、特に印象に残ったのは、古田肇知事の「宇宙に国境なし」の発言を受け、ロシア側の関係者からの「文化にも国境はない」という言葉。そして、その後には「空宙博との交流を早速、進めていきたい」との言葉もいただき、とても嬉しく思いました。

両博物館との連携協力がスピード感を持って進んでいくことに、手応えを感じたロシア訪問でした。

日本ライン 夏まつり

8月10日(土)

8月1日～9日、午後7時50分から約10分間、ロングラン花火として、毎日約200発の花火を打ち上げます。8月10日開催の納涼花火大会では、約3000発の花火が打ち上げられます。当日は、ツインブリッジ下に有料観覧席を設置します。

時間 午後7時30分～8時20分
場所 木曽川河畔ツインブリッジ下流

(鷺沼南町6)
【有料観覧席】
定員 200席(有料観覧席、申込順)
費用 1500円(1席)
申込 7月10日 午前10時～チケットぴあ(Pコード6421653)
備考 △交通規制は広報紙8月1日号に掲載予定△公共交通機関(名鉄「新鵜沼駅」下車5分)をご利用ください△ロングラン花火は荒天・増水時は中止。10日は13日以降で振替
詳細 観光交流課内日本ライン夏まつり実行委員会 ☎058(383)9925、当日は ☎058(385)1877

商店街などの夏祭り

サンモールおぎさき セタまつり

日時 7月5日(金)・6日(土) いずれも午後7時～
場所 サンモールおぎさき一帯
内容 各種イベント、抽選会など
詳細 サンモールおぎさき・桐井 ☎058(389)0600

各務原区夏祭り

日時 7月20日(土) 午後5時～
場所 各務原区「ミニシティセンター」一帯
内容 夜店、盆踊り、子ども相撲など
詳細 各務原区自治会・熊合 ☎080(4696)7119、当日は ☎090(3937)4318

注意! 掲載している会場での小型無人機(ドローン・ラジコンヘリなど)の使用は、安全確保のため禁止します。

野口町夏祭り

日時 8月3日(土)・4日(日) いずれも午後4時～
場所 野口公民館前帯
内容 夜店・ビンゴゲーム、歌謡ショーなど
詳細 蘇原野口発展会・長尾 ☎058(389)3417

蘇原中央通り歩行者天国

日時 9月21日(土) 午後3時～
場所 蘇原中央通り一帯
内容 よさこいソーラン踊り、バスバンドなど
詳細 蘇原中央通商店街振興組合・小池 ☎058(371)7275(日本ソフトウエア)



のり原務各 夏祭り

かわしま燦々夏まつり

7月27日(土)・28日(日)

メインイベントは、28日に行われる「かわしま川まつり」。水面に浮かぶ「舟やま」が幻想的なこの祭りは、江戸時代に始まったといわれる伝統の祭事です。

内容 △27日Ⅱマスのつかみ取り(午前10時～、有料)、スタンプリー(午後4時～)、野外映画会「怪盗グルーのミニオン大脱走」(午後7時30分～)△28日Ⅱアユのつかみ取り(午前10時～、有料)、木舟遊覧(午後1時～)、タサリ茶会(午後4時～、有料)、かわしま川まつり(昼やま午後3時～、宵やま午後7時10分～)、ブランド・フィナーレ(午後7時50分～)△両日Ⅱ盆おどり(27日 午後5時～、28日

おがせ池 夏まつり

7月20日(土)

各務小児童による「鯉みこし行列」や太鼓演奏のほか、夜は「舟やま」や迫力満点の花火が祭りを盛り上げます。

日程 △歩行者天国(池西側)Ⅱ午後1時～9時30分△鯉みこし披露Ⅱ午後4時15分～マステージイベントⅡ午後4時45分～△花火大会Ⅱ午後7時45分～8時40分
場所 おがせ池周辺(各務おがせ町7)
備考 △臨時駐車場(村国座・各務小・市民会館第3駐車場)には



限りがあるため、公共交通機関(名鉄「学ヶ瀬駅」下車15分)をご利用ください。市民会館第3駐車場から会場付近までシャトルバスを運行△荒天時は21日に延期
詳細 観光交流課内おがせ池夏まつり実行委員会 ☎058(383)9925、当日は ☎090(6099)1563

7月1日本格稼働！ 生涯現役促進協議会

働きたい！
その気持ちを
応援します

詳細：各務原市生涯現役促進協議会(那加東亜町106 東亜町会館1階)
平日 午前9時～午後4時(土・日曜日、祝日、年末年始は休み)
☎058-380-2135 FAX 058-380-2140



「生涯現役促進協議会」とは
各務原市生涯現役促進協議会は、
活力ある生涯現役社会の実現と、市
が抱える人手不足の課題に対応する
ため、平成30年12月に市と関係団体
により設立されました。
いよいよ7月1日から、相談窓口
をオープン。本格稼働します！

「生涯現役促進協議会」の活動
■55歳以上の方を対象とした、就労
相談や人材バンク登録、社会参画セ
ミナーの開催
■企業の求人相談、企業向けの採用
啓発セミナーの開催
■企業見学会や、働く側と雇用する
側のマッチング交流会の開催

スタッフを紹介します
事業推進員 足立千春さん
毎日の生活や過去の経験、これか
らの人生など、気軽に話してくださ
い。ご自身に合う
た仕事や、これか
らの時間の過ごし
方を一緒に見つけ
ていきましょう。
お待ちしております。

事業支援員 永木隆司さん
皆さん一人ひと
りに合った「この
まちでの働き方」
を見つめるため、
企業の皆さんとの
懸け橋となつてご提案します。この
まちで、お仕事探しを始めてみませ
んか。

ご参加ください！企業見学会

就労に向けた具体的なイメージを持ってもらうため、「企業見学会」を開催します。興味をお持ちの方、大歓迎です。ぜひ気軽にお問い合わせください。

対象 55歳以上の方
備考 現地集合・解散
申込と詳細 各申込期限までに、電話で
生涯現役促進協議会

日時	企業名	見学場所	見学内容	定員	申込期限
8月8日(木) 9:30～13:30(昼食付)	特定医療法人 フェニックス	サンバレーかかみ野 (須衛町3)	▶介護助手体験 ▶厨房助手体験	各5人程度	8月1日
9月3日(火) 13:30～15:00	株式会社 ナベヤ製作所	テクノプラザ工場 (テクノプラザ2)	航空機部品の機械オペレーター、 航空機部品の軽組立作業	5人程度	8月27日

あなたの思いを直接市長へ！

市では、市民の皆さんの知識やアイデアをまちづくりに生かすため、「対話」をキーワードに、さまざまな事業を行っています。

そのひとつが、市政や地域のテーマを持ち寄り、市民の方と浅野市長が直接懇談する「まちづくりミーティング」。平成25年から現在まで、49団体・482人と対話を重ねてきました。毎年「また参加したい」という声を多くいただいています。

7年目を迎える今年度も、「未来を見据えたまちづくりについて気軽に話し合う」をコンセプトに開催します。



昨年のまちづくりミーティングの様子

また、それぞれの団体などの活動内容や魅力をお聞きしながら、参加者の皆さんの「思い」や「夢」などを語ってもらいます。

ミーティングに参加するには

今年度の日程や、対象などは左記のとおりです。学生など若い世代の参加も歓迎します。ぜひ、皆さんの声をお聞かせください。

日時 9月12日の午前10時～午後9時のうち、60～90分間程度

場所 原則、市役所本庁舎または市内の公共施設(自治会所有の公民館などでも開催可能ですが、その際の使用料金などは申込団体の負担となります)

対象 出席者が10～15人程度となる市内の団体・グループなどで次の全ての条件を満たすもの
▼特定の政党を支持する団体でない
▼暴力団、宗教・営利を目的とする団体でない
▼メンバーの半数以上が市内在住・在勤・在学

インタビュー

日比野真帆さん
中部学院大学4年



昨年参加しました。ぜひ多くの方に参加してもらいたいです。

同じ大学の7人と参加しました。私は「ふるさと納税を市内の若い世代にPRすることで、各務原市をもっと盛り上げられないか」と提案しました。浅野市長が質問に丁寧に応じてくださったことが印象に残っています。提案するために、いろんな自治体の取組を調べたことも、いい経験になりました。改めて各務原が好きになりました。

申込と詳細 開催希望日の3週間前までに、まちづくり推進課(市役所4階)にある「参加申込書」(市ウェブサイト <http://www.city.kakami-bahara.lg.jp/shisei/koho/7645/007649.html> または左記QRコードからもダウンロード可)を記入し、直接まちづくり推進課☎058(383)1697



皆さんの声が、
このまちの未来を作る

まちづくり ミーティング



**東京2020オリンピック
聖火リレーランナー**

2020年4月に県内で行う、オリンピック聖火リレーのランナーを募集します。

日時 2020年4月4日～5日
時間未定

場所 各務原市ほか県内10市町

定員 県内 22 人（書類審査）

申込と詳細 7月1日～8月31日に、岐阜県聖火ランナー公募受付事務局（7月1日開設）<http://entry-2020relay-gifu.jp>（右記 QR コード） ☎ 050-5357-0352（平日 9:00～17:00）



**ご参加ください！
教育センター講座**
**【親子でブレインジム
エクササイズ】**

日時 7月24日(水)
10:00～11:30

場所 産業文化センター 2 階
第3会議室（那加桜町2）

定員 25 組（申込順）

講師 今道久恵・ジニアスラブ代表

【紙の芯でおもちゃを作って遊ぼう】

日時 8月3日(土)
10:00～11:30

場所 中央図書館
4 階 教育センター「すてっぷ」（那加門前町3）

定員 15 組（申込順）

講師 教育センター職員

費用 200 円（材料費）

【共通事項】

対象 小・中学生の親子

申込と詳細 7月2日 9:00～、「講座名、住所、電話番号、参加者の氏名、子の学年」を記載し、メール kks-rarara@city.kakamigahara.gifu.jp または電話で、教育センター ☎ 058-383-7291（日・月曜日、祝日休み）

**福祉を学ぼう！
福祉体験学習**

市内にある福祉関係の施設などを訪問し、高齢者や障がい者の方との交流や、さまざまな生活の疑似体験を行います。

期日・内容 下表のとおり

期日	内容
小学生コース 8/6 (火)	障がいについて知ろう（施設見学、福祉用具体験、パラリンピックスポーツ体験など）
8/8 (木)	年をとるってどうゆうこと（施設見学、高齢者疑似体験、自助具作成体験など）
中学生コース 8/19 (月)	福祉の専門職体験（介護福祉士などの職業体験、車いすバスケット体験など）
8/23 (金)	100センチの目線体験（まちで車いす乗車体験、介護技術体験など）

時間 9:00～15:30

対象 市内在住の小学4～6年生、中学生

定員 ▷小学生＝各25人▷中学生＝各20人（いずれも抽選）

費用 500 円（昼食代）

備考 抽選結果は7月下旬に応募者全員に通知予定

申込と詳細 7月19日までに、市内の小・中学校で配布する申込用紙（市ウェブサイトからダウンロード可）を、メール shakyo@chive.ocn.ne.jp またはファクスで、市社会福祉協議会 ☎ 058-382-3233 ☎ 058-383-7610

**施設振興公社
自主事業**
【ウッドバーニングで作品作り】

うちわ、コースター、フォトフレームから1つ選んで作ろう。

日時 7月30日(火) 9:30～11:30

場所 陵南福祉センター 1 階
研修室 A（鷺沼朝日町2）

対象 小学生

定員 10 人（抽選）

費用 1000 円

申込と詳細 7月25日までに、各福祉センターまたは市施設振興公社 ☎ 058-371-2846

**各務原にんじん
子ども食堂**

日時 7月15日（月・祝）
11:00～13:00

場所 東海学院大学西キャンパス7号館（那加桐野町2）

定員 100 人（当日会場申込順）

内容 ニンジンを使った昼食、世代間交流、食育講座など

費用 子ども100円、大人300円

詳細 東海学院大学管理栄養学科 ☎ 058-389-2200

町屋館で「昔のくらしを体験しよう！」

日時 7月20日(土) 10:00～12:00

場所 中山道鷺沼宿町屋館（鷺沼西町1）

対象 小学生（保護者の参加可）

定員 20 人（申込順）

費用 1 人 100 円（材料費）

申込と詳細 7月15日までに、電話または直接、中山道鷺沼宿町屋館 ☎ 058-379-5055

**みんなで楽しもう！
市民プールイベント**
【ネオ・ストラックアウト】

日時 7月14日(日) 14:00～15:00（整理券配布 13:40～）

場所 屋外プール（幼児プール）

対象 屋外プール入場者

定員 250 人（申込順）

【カキ氷早食い大会】

日時 7月27日(土) 15:00～16:00（整理券配布 14:30～）

場所 流水プールサイド マナティ前

対象 小学生以上の屋外プール入場者

定員 ▷小・中学生＝100人▷高校生以上＝20人（申込順）

【共通事項】

費用 屋外プール入場料のみ

詳細 市民プール ☎ 058-370-6506

**発明くふう展
アイデア作品募集**

展示期間 9月7日～8日
10:00～16:30

場所 産業文化センター 1 階あすかホール（那加桜町2）

規格 縦・横・高さとも100cm以内、重さ 20kg 以内

申込と詳細 ▷児童・生徒＝各学校にある申込書を学校へ提出▷一般＝9月3日 12:00(必着)までに商工振興課（産業文化センター6階） ☎ 058-383-9912

文化財古墳の清掃

日時 7月21日(日) 7:00～

場所 坊の塚古墳（鷺沼羽場町5）

備考 ▷雨天中止▷道具は主催者が用意します

詳細 市明るい社会づくり運動協議会・上野 ☎ 058-383-0868

**夏休み体験学習
「畜産動物と科学」**

日時 8月1日(木)・2日(金)
いずれも 8:00～16:30

場所 岐阜大学柳戸キャンパス（岐阜市柳戸1-1）

対象 市内の小学5・6年生

定員 各20人（抽選）

内容 岐阜大学農場見学、乳しぼり体験、顕微鏡でミクロの世界を観察しようなど

費用 300 円（保険料含む、当日支払）

持参品 昼食、飲み物、筆記用具、タオル、靴下、動きやすく汚れてもよい服装

備考 岐阜大学までバスで移動（中央図書館北側集合）

申込と詳細 7月12日(必着)までに、農政課にある申込用紙に必要事項を記入し、ファクスまたは郵送で ☎ 504-8555 那加桜町1-69、市役所農政課 ☎ 058-389-0765 ☎ 058-383-1130

**市小中学校
科学作品展**

各小・中学校で作品を募集し、学校と市の審査を経た作品を展示します。ぜひ、ご応募ください。

展示期間 9月7日～8日
10:00～16:30

場所 産業文化センター 1 階あすかホール（那加桜町2）

詳細 学校教育課 ☎ 058-383-1118

**博物館明治村
市民特別入村割引**

期間 7月1日～8月31日

費用 18 歳以上 1500 円、65 歳以上・大学生 1100 円、高校生 800 円、小・中学生 500 円

備考 ▷受付窓口で市在住の証明が必要▷休館日などは下記へ

詳細 博物館明治村（犬山市宇内山1） ☎ 0568-67-0314

**リトルワールド
市民優待入館割引**

期間 7月13日～9月1日

費用 18 歳以上・65 歳以上 1000 円、中・高校生 900 円、小学生 350 円、3 歳以上 150 円

備考 受付窓口で市在住の証明が必要（1 人の証明で 5 人まで）

詳細 リトルワールド（犬山市今井成沢 90-48） ☎ 0568-62-5611

**各務原歴史研究会
講演会**

日時 7月20日(土) 13:30～15:30

場所 産業文化センター 2 階
第3会議室（那加桜町2）

内容 「岐阜は岐神之府～美濃と出雲神族の深縁さ～」在野一生・古代史作家

費用 500 円（当日支払）

詳細 各務原歴史研究会・瀬川 ☎ 058-370-9746

**モダンな建物をぜひ！
萬松園の見学会**

日本最初の女優として知られる川上貞奴が建てた別荘「萬松園」では、毎月2回、見学会を開催しています。また、原則10人以上の団体であれば、希望の日時に見学ができます。

日時 7月8日・22日、8月5日・19日、9月2日・9日、10月7日・28日、11月11日・25日、12月2日・9日 いずれも月曜日
11:00～12:30

場所 萬松園（鷺沼宝積寺町3、サクラヒルズ川上別荘内）

定員 50 人（申込順）

費用 540 円（ガイド料含む）

申込と詳細 事前にサクラヒルズ川上別荘 ☎ 058-384-0700

**雨天決行！市消防
団夏季連合演習**

日時 7月7日(日) 5:45～

場所 総合運動公園（下中屋町）

詳細 消防本部総務課 ☎ 058-382-3136

警察官募集

区分 ▷警察官 AⅡ（男性・女性）▷警察官 B（男性・女性）

申込期間 7月12日～8月13日（1 次試験は 9 月 22 日）

備考 対象などは下記へ

詳細 各務原警察署警務課 ☎ 058-383-0110

自衛官などを募集

区分 ①一般曹候補生②自衛官候補生（男子・女子）③航空学生

申込期間 ①・③＝7月1日～9月6日②＝年間を通じて受付

備考 ▷7月21日に募集説明会を開催▷試験日などは下記へ

詳細 岐阜地方協力本部 ☎ 058-383-5118

 空宙博特別企画展
「さあ!宇宙へ行こう!」

「人が宇宙へ行って活動すること」に焦点を当てた特別企画展!ぜひ、お越しください。

期間 7月13日～9月2日

場所 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 (下切町5)

費用 入館料のみ

【中部地方初!「このとり」7号機搭載の小型回収カプセル(実物)展示】

【中部地方初!「このとり」7号機搭載の小型回収カプセル(実物)展示】

期間 7月13日～8月19日

【講演会・各種教室】

有人宇宙分野に関わる専門家の講演会や、宇宙にまつわる各種教室を開催します。

事前申込が必要です。詳細や申込方法は、空宙博公式ウェブサイトを

【共通事項】

備考 7月16日は休館

詳細 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 ☎ 058-386-8500

 プレミアム付商品券
申請書を送付

対象 平成31年1月1日に各務原市に住民登録があり、平成31年度分の住民税が課税されていない方(課税者と生計同一の配偶者、扶養親族、生活保護受給者などを除く)

申込 7月8日～11月29日(消印有効)までに、郵送で〒504-8555 那加桜町1-69、福祉総務課、または直接、総合福祉会館3階

備考 ▷平成28年4月2日～令和元年9月30日に生まれた子が属する世帯へは、9月中旬から順次引換券を送付▷詳細は市ウェブサイトを確認

詳細 プレミアム付商品券専用ダイヤル ☎ 058-383-1972

 「社会を明るくする運動」強調月間

法務省主唱「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

市では、7月に保護司会・更生保護女性会の皆さんが、街頭などで啓発活動を行います。明るく住みよい地域を作りましょう。

詳細 福祉総務課 ☎ 058-383-1358

 国民健康保険
高齢受給者証更新

70～74歳の方に交付されている国民健康保険高齢受給者証を8月1日から更新します。

平成30年中の所得により自己負担割合を判定し、7月末までに新しい受給者証を郵送します。これまでお使いの受給者証は、有効期限が切れてから破棄してください。

詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1099

 市税・国保料の
休日・夜間納付相談

日時 ▷休日相談＝7月13日(土) 13:00～17:00▷夜間相談＝7月9日～12日 17:15～20:00

場所 ▷市税＝市役所2階税務課▷国民健康保険料＝市役所1階医療保険課

備考 ▷本庁舎北側地下入口からお入りください▷上記時間帯に電話による納付確認を実施

詳細 ▷市税＝税務課 ☎ 058-383-4773▷国民健康保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1112

今月の 税 納 税	固定資産税	2期
	介護保険料	7月分
	国民健康保険	2期
	後期高齢医療	1期
7月31日(水)まで		

 みんなで美しく!
7月は河川愛護月間

スローガンは「せせらぎにばくも魚も すきとおる」。

詳細 国土交通省木曽川上流河川事務所 ☎ 058-251-1326

 7月から受付
国民年金免除申請

【保険料免除制度】

被保険者、配偶者、世帯主の前年所得(失業による場合を除く)を基準として免除の判定をします。免除された期間は、受給資格期間に算入され、段階に応じて年金額に反映されます。

免除区分と月々の保険料 ▷全額免除＝なし▷4分の3免除＝4100円▷半額免除＝8210円▷4分の1免除＝1万2310円

【納付猶予制度】

被保険者(20歳以上50歳未満の方)と配偶者の前年所得(失業を理由とする場合を除く)が判定の基準です。猶予期間は、受給資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。

【保険料の追納】

免除・猶予された場合、10年以内であれば、さかのぼって保険料を納められます。ただし、2年以上経過すると、当時の保険料に政令で定める額が加算されます。

【申請の手続き】

申請の窓口 市民課国民年金係

持参品 ▷マイナンバーが確認できる書類・年金手帳・印鑑▷失業による場合＝雇用保険受給資格者証、または離職票の写し

備考 ▷承認期間は、令和元年7月分～2年6月分▷結果は約2カ月後に年金事務所から通知▷過去2年分までは、さかのぼって免除などの申請可

詳細 ▷申請受付＝市民課 ☎ 058-383-1113▷審査結果＝岐阜南年金事務所 ☎ 058-273-6161

 介護保険料と制度
改正のお知らせ

【平成31年度(令和元年度)介護保険料】

第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料は、前年所得に基づき、毎年7月に決定通知書・納付書を送付します(年金からの支払者は決定通知書のみ)。各段階の対象と保険料は下表のとおりです。必ず納めましょう。

【低所得者の介護保険料の変更】

消費税増税に伴い、低所得者の負担軽減のため、第1～3段階までの介護保険料が減額されます(下表は減額後の保険料)。

詳細 介護保険課 ☎ 058-383-1778

【保険料段階と対象、保険料一覧】

保険料段階	対象	保険料(年額)
第1段階	本人と世帯全員が市民税非課税で老齢福祉年金を受給している方、または前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方、生活保護受給者の方	2万2050円
第2段階	本人と世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円超120万円以下の方	3万870円
第3段階	本人と世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える方	4万2630円
第4段階	本人が市民税非課税で、世帯に市民税課税者がいる方で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	5万2920円
第5段階	本人が市民税非課税で、世帯に市民税課税者がいる方で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える方	5万8800円
第6段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の方	7万560円
第7段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上200万円未満の方	7万6440円
第8段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の方	8万8200円
第9段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が300万円以上400万円未満の方	9万9960円
第10段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	10万5840円
第11段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	11万1720円
第12段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が800万円以上1000万円未満の方	12万3480円
第13段階	本人が市民税課税で、前年の合計所得金額が1000万円以上の方	13万5240円

 一般競争入札で
市有地を売却

受付期間 7月1日～8月2日の平日 8:30～17:15

売却物件 市ウェブサイト、管財課(市役所3階)で配布する実施要領をご覧ください

申込と詳細 管財課 ☎ 058-383-1467

 収益金はまちづくり
へ!宝くじ販売

「サマージャンボ宝くじ」などが発売。ぜひ、県内売り場やインターネットでご購入ください。

期間 7月2日～8月2日

詳細 県市町村振興協会 ☎ 058-277-1153

 後期高齢者医療
納入通知書を送付

【平成31年度(令和元年度)後期高齢者保険料】

5月末までに被保険者となった方に対して、7月中旬に「保険料額決定通知書・納入通知書・納付書」を送付します。

【保険料の算出方法】

被保険者全員が等しく負担する「均等割額(4万1214円)」と、所得に応じて負担する「所得割額(前年所得より算定)」の合計額です。今年度の保険料は、平成30年中の所得をもとに、個人単位で計算されます。

【保険料の軽減措置の見直し】

後期高齢者医療の保険料軽減は、暫定的な措置により実施されていましたが、今年度から次のように改正されます。

▷今年度分の保険料「均等割額」軽減割合が9割から8割に変更▷均等割額軽減判定で、2割、5割軽減の判定基準額を拡大

【保険料の軽減について】

被保険者本人や世帯主の所得水準などにより保険料が軽減される場合があります。

【保険料の納付方法について】

特別徴収(年金天引)と普通徴収(口座振替や納付書での納付)があります。送付した納入通知書でご確認ください。昨年度は普通徴収の方でも、条件によって10月から特別徴収になる場合があります。

特別徴収されている方で口座振替を希望する場合は、金融機関へ口座振替の申込と、医療保険課へ納付方法の変更届出をしてください。

詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1128

 夏の交通安全
県民運動

7月11日～20日に、「夏の交通安全県民運動」が行われます。自動車運転者は、思いやりのある運転を心がけ、歩行者も交通安全に注意しましょう。
詳細 まちづくり推進課 ☎ 05 8-383-1997

 7月は青少年の非行
被害防止強調月間

地域の子どもに関心を持ち、地域で守り育てましょう。
詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484

 ご存じですか
福祉医療費の助成

下表の方を対象に、保険診療の自己負担分（高額療養費に該当する場合は自己負担限度額まで）を助成しています。
県内医療機関窓口は無料に、県外医療機関は有料ですが、申請後に助成します。
共通持参品 健康保険証（後期高齢者医療被保険者証）、印鑑、通帳、マイナンバーが確認できる書類、運転免許証など（下表「申請時の持参品」も参照）
備考 重度・母子・父子受給者証の更新手続きは8月下旬
詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1128

【福祉医療費の助成一覧】

福祉医療費助成対象者			所得制限	申請時の持参品
重度障がい者	身体障がい者	身障手帳 1～3 級所持者	あり (特別児童扶養手当制限額を準用)	・身体障害者手帳 ・療育手帳 ・精神保健福祉手帳 ・戦傷病者手帳 ・所得課税証明（他市町村から転入の場合）
	知的障がい者	▷療育手帳 A1・A2・B1 所持者 ▷療育手帳 B2 かつ身障手帳 4～6 級所持者		
	精神障がい者	精神保健福祉手帳 1 級・2 級（有効期限内であること）所持者		
	戦傷病者	戦傷病者手帳所持者で、特別項症～第 4 項症に該当かつ身障手帳 4 級所持者		
母子・父子家庭など		▷18 歳到達後の年度末までの児童を扶養している、配偶者のいない母（父）と当該児童 ▷父母のいない 18 歳到達後の年度末までの児童 ▷引き続き高等学校などに通学する場合は、19 歳の誕生日末まで（母・父についても同様）	あり (児童扶養手当制限額を準用)	・公的年金証書（児童扶養手当など） ・戸籍謄本 ・所得課税証明（他市町村から転入の場合）
こども（乳幼児・小学生・中学生）		0 歳～中学 3 年生（15 歳の年度末日）	なし	なし

 受診しよう！
国保の健診

令和 2 年 2 月 29 日までに、国保の健診を受診しましょう。
【特定健康診査】
場所 市内 60 医療機関
対象 国民健康保険に加入している 40～74 歳の方
内容 問診、身体計測、診察、血圧測定、血液検査、尿検査、心電図検査、貧血検査、医師面談（医師が必要と判断した場合は、眼底検査を追加）
費用 500 円
備考 受診券（対象者に 5 月下旬に黄色い封筒で送付済み）、国民健康保険証を持参し、直接実施医療機関で受診
【国保人間ドック】
場所 市内 32 医療機関
対象 国民健康保険に加入している 19～74 歳の方
内容 特定健康診査の検査項目に加え、胸部 X 線検査、胃部 X 線検査または胃内視鏡検査、便潜血検査、血液検査（13 項目）
費用 6300 円
備考 ▷受診券（40 歳以上の対象者に 5 月下旬に黄色い封筒で送付済み）、国民健康保険証を持参し、直接実施医療機関で受診▷40 歳未満の方は、市に電話、または市ウェブサイトから申し込みした方に受診券を送付
【健康診査料助成】

／**対象** 次のすべてを満たす方▷40～74 歳で国民健康保険に加入している▷平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日に健診を受診▷特定健康診査の検査項目を満たす健診を受診
助成額 健康診査料から 500 円を控除した額（上限 1 万円）
持参品 国民健康保険証、健診結果票、領収書、通帳、受診券（裏面の問診票を記入）
申込 令和 2 年 4 月 30 日までに、市役所 1 階医療保険課
備考 ▷受診者本人の領収書が必要（会社宛での領収書は不可）▷入社に伴って受診する健康診断は助成対象外
【共通事項】
備考 特定健康診査、国保人間ドック、健康診査料助成は重複不可
詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1099

 関特別支援学校
乳幼児教室

日時 7 月 22 日（月）、8 月 23 日（金） いずれも 9:30～11:30
場所 関特別支援学校（関市桐ヶ丘 1-2）
対象 病弱または肢体に障がいのある乳幼児とその保護者
内容 大型遊具遊び、パネルシアター、保護者交流会など
詳細 関特別支援学校支援センター ☎ 0575-22-4238

 8 月の
乳幼児健康診査

【8 月の 4 か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
5 日（月）	総合福祉会館	平成 31 年 3 月 1 日～15 日
6 日（火）		平成 31 年 3 月 16 日～31 日
7 日（水）	東保健相談センター	平成 31 年 3 月

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談
持参品 子育てファイルわかば
【8 月の 11 か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
28 日（水）	総合福祉会館	平成 30 年 9 月
30 日（金）	東保健相談センター	

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの保健相談
【8 月の 1 歳 6 か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
16 日（金）	総合福祉会館	平成 30 年 1 月 1 日～15 日
19 日（月）		平成 30 年 1 月 16 日～31 日
20 日（火）	東保健相談センター	平成 30 年 1 月

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談
備考 ▷歯みがきをして受診してください（歯の汚れの検査あり）▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行（1 人 1 回分・無料）
【8 月の 3 歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
21 日（水）	総合福祉会館	平成 28 年 7 月 1 日～15 日
23 日（金）		平成 28 年 7 月 16 日～31 日
26 日（月）	東保健相談センター	平成 28 年 7 月 1 日～10 日
27 日（火）		平成 28 年 7 月 11 日～31 日

内容 医師・歯科医師の診察、尿検査、聴覚検査、眼科検査、身体計測、個別相談
備考 尿を入れる容器（7 月中旬郵送）と、目と耳に関するアンケート／

／トを記入し、持参してください
【共通事項】
受付時間 13:00～13:30
対象地区 ▷総合福祉会館＝那加・川島・蘇原・稲羽地区▷東保健相談センター＝鵜沼地区
持参品 母子健康手帳、問診票（記入済のもの）
備考 ▷指定日に受診できない場合、2 週間前までに下記へ▷集団での健診が難しい方は事前に下記へ▷前月までの対象児で受診していない方は、今回受診可▷健康診査の所要時間は約 2 時間▷駐車場料金補助あり
申込 健診当日 8:30～12:50 にインターネット予約
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115、東保健相談センター ☎ 058-379-7888

 認知症カフェ「オレンジカフェ八木山」

日時 7 月 16 日（火） 13:00～
場所 ささえあいの家（つつじが丘 4）
詳細 ささえあいの家 ☎ 058-377-3400

 認知症啓発
映画上映会

日時 7 月 13 日（土） 13:30～
場所 中央図書館 4 階 多目的ホール（那加門前町 3）
内容 映画「ぼけますから、よろしく願います」
詳細 NPO 法人びーすけっと ☎ 058-375-3181

健診などのインターネット予約

乳幼児健診や一部がん検診などの申込に、インターネット予約が利用できます。
対象となる健診など 広報紙の記事の申込欄に記載
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 テクノプラザ
CAD 研修

【SOLIDWORKS 応用】
期間 7 月 8 日～9 日（2 日間）
費用 2 万 160 円
【AutoCAD LT 土木基本編】
期日 7 月 10 日（水）
費用 5760 円
【Creo 基礎】
期間 7 月 17 日～19 日（3 日間）
費用 2 万 4100 円
【共通事項】
備考 市内企業、市内在住・在勤の方の費用（市・県減免適用後。大企業は除く）
詳細 VR テクノセンター ☎ 05 8-379-6370

 夏季の節電に
ご協力ください

熱中症に注意して、無理なく自分のできる範囲で節電に取り組みましょう。
【家庭のできる節電】
▷エアコンの冷房温度は 28℃を目安に▷冷蔵庫を適切な温度に設定し、扉の開閉時間と回数を減らす▷テレビ画面の明るさを調節し、必要なとき以外は消す▷不要な照明は消す▷長時間使わない機器は、コンセントからプラグを抜くなど
詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4232

 認知症サポーター
養成講座

認知症の基本的な理解や対応方法を学び、交流会も行います。
日時 7 月 20 日（土） 13:00～15:00
場所 さわやか伝言ばん（鵜沼東町 8）
定員 20 人（申込順）
申込と詳細 7 月 5 日までに、ジョイフル各務原 ☎ 058-379-2521

いきいき楽習課

☎ 058-383-1042

ART

集まれ！未来の芸術家
「第 29 回市高校生美術展」作品募集

部門・点数 絵画、デザイン、立体（彫刻・工芸を含む）、書、写真 いずれも 1 人 1 点

対象 高校生

賞 ▷最優秀賞・優秀賞・奨励賞＝賞状・副賞（図書カード）▷入選＝賞状

搬入 11 月 29 日（金） 9:00 ～ 19:00 に、産業文化センターエントランス（那加桜町 2）

備考 ▷募集要項は、いきいき楽習課（産業文化センター 6 階）で配布（市ウェブサイトからダウンロード可）▷入賞・入選作品は、12 月 7 日～ 12 日に産業文化センター 1 階あすかホールで展示▷表彰式は、12 月 7 日（土） 13:30 ～、産業文化センター 2 階第 3 会議室で開催

申込と詳細 11 月 20 日までに、搬入名簿（市ウェブサイトからダウンロード）を作成し、メール art@city.kakamigahara.gifu.jp でいきいき楽習課

〒 504-8555 那加桜町 1-69

☎土・日曜日、祝日

各務原国際協会（観光交流課）

☎ 058-383-1426 ☎ 058-389-0765

CULTURE

キッズ国際交流料理講座
「English Cooking with Jason」

簡単な英語を使いながら、「No Bake Cookie（焼かないクッキー）」などを作ります。

日時 8 月 2 日（金） 13:00 ～ 15:00

場所 産業文化センター 4 階料理室（那加桜町 2）

対象 小学 4 ～ 6 年生

定員 24 人（申込順）

費用 500 円（保険料、材料費込）

申込 7 月 19 日（必着）までに、「講座名、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、学年」を、メール（件名を「キッズ国際交流料理講座」とし）kia@city.kakamigahara.gifu.jp またはファクス、直接、観光交流課内各務原国際協会事務局（産業文化センター 6 階）

〒 504-8555 那加桜町 1-69 観光交流課内

☎土・日曜日、祝日

かかみがはらオープンクラス

☎ 058-382-1194

CULTURE

KOC NEST
「MOKUIKU ぎふの木に触れる」市内で間伐材の新しい使い方や、素材の開発に取り組んでいる、株式会社エスウッドなどによる企画展を開催。ぎふの木を使った雑貨づくりなど、子どもから大人まで、木に触れ、遊び、学びましょう！
期間 7 月 13 日～ 15 日 ▷展示＝ 11:00 ～ 18:00
▷ワークショップ＝ 13:00 ～、16:00 ～（作業時間は約 90 分、予約優先）

定員 各 4 人（申込順）

費用 ▷クルマ＝ 2500 円▷もりのどーなっつ＝ 2000 円▷ブローチ＝ 1500 円 いずれも当日支払

申込 電話などで、かかみがはらオープンクラス

〒 504-0943 那加萱場町 3-8 イオンモール各務原 2 階
☎なし

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

CULTURE

市民会館・文化ホールの
イベント・コンサート

■市民チャレンジ応援企画事業「TUNAGU」

市民会館、文化ホールを利用した演奏会、舞台芸能など、イベント企画を募集します。選定された事業の施設使用料は、指定管理者が負担します。

備考 ▷事業実施日は、選定後に要相談▷対象などの詳細は、市民会館ウェブサイト参照

申込と詳細 7 月 8 日～ 8 月 18 日に、市民会館にある申請書（市民会館ウェブサイトからダウンロード可）に必要事項を記入し、郵送または直接、市民会館

■ホワイエコンサート

「音楽で夏を楽しむ！トリオ・ポコ・ピコの夏！」

日時 8 月 1 日（木） 12:30 ～（開場 12:00）

場所 市民会館ホワイエ（ロビー）

定員 約 100 人（申込順）

出演 国枝雅代（サクソフォン）、小峰弥穂（マリンバ）、「ピコ」上村光彦（ピアノ）

費用 300 円（中学生以下無料、未就学児入場不可）

申込 事前に電話などで市民会館

〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日（祝日を除く）

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

大人も、子どもも楽しめる！
西ライフの短期講座

■ゆかたの着付け 楽々レッスン

着付けが初めての方も、自己流の方も大歓迎。ポイントを習えば、憧れの「ゆかた美人」を目指せます。

日時 7 月 20 日（土） 14:00 ～ 16:00

対象 高校 1 年生以上の女性

定員 12 人（抽選）

講師 板津由子

費用 300 円

備考 当選者にのみ 7 月 18 日までに連絡します

申込期限 7 月 17 日 12:00

■子ども切り絵工作

講師が描いた恐竜や昆虫、ウサギなど、好きなモチーフで切り絵を作ります。絵が苦手な子でも大丈夫！

日時 8 月 7 日（水） 13:30 ～ 15:30

対象 小学生（1・2 年生は、保護者同伴）

定員 15 人（抽選）

講師 切り絵作家・草太

費用 700 円（受講料 200 円、材料費 500 円）

備考 当選者にのみ 7 月 24 日までに連絡します

申込期限 7 月 21 日 12:00

■目指せ！ロボットマスター

プログラミングの基本を学べる講座。教材のレーシングカー・ロボットが自分の思い通りに走るよう、専用ソフトでプログラムを作成します。

日時 8 月 18 日（日） 13:00 ～ 16:00

対象 小学 4 年生～中学 3 年生

定員 14 人（抽選）

講師 ロボ G 先生（各務原ロボット同好会）

費用 3550 円（受講料 200 円、材料費 3350 円）

備考 当選者にのみ、7 月 16 日までに連絡します

申込期限 7 月 14 日 12:00

【共通事項】

申込 各申込期限（必着）までに、「氏名、ふりがな、電話番号（切り絵とロボットマスターは、学年、保護者名、保護者の携帯電話番号も）」を、メール（件名を講座名にして）n_life01@city.kakamigahara.gifu.jp または電話、直接西ライフデザインセンター

〒 504-0912 那加桜町 2-186 産業文化センター 4 階

☎祝日

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

楽しく学べる！
川島ライフの短期講座

■絵本に出てくる おやつを作ろう！

日時 7 月 22 日（月） 10:00 ～ 13:00

場所 川島健康福祉センター（川島松原町）

対象 4 歳～小学 2 年生の子どもと保護者

定員 8 組 16 人（申込順）

講師 黒井尚美、岩田代茲子

費用 800 円（申込時支払）

持参品 飲み物、エプロン、布巾、はさみ、色鉛筆など

申込開始日時 7 月 9 日 9:00

■はじめてみよう！キャッシュレス決済

「キャッシュレス決済」の特徴やメリット・デメリット、具体的な使い方などをお伝えします。

日時 8 月 24 日（土） 10:00 ～ 12:00

定員 25 人（申込順）

講師 遠藤久志・中小企業診断士

費用 300 円（当日支払）

持参品 筆記用具、スマートフォン、飲み物

申込開始日時 7 月 4 日 9:00

【共通事項】

申込 各申込開始日時～、電話または直接、川島ライフデザインセンター

〒 501-6025 川島河田町 1028-1

☎月曜日、祝日

東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

10 種類以上のスパイスを調合して作る
ピリ辛本格夏カレー

オリジナルカレーで、暑い夏を乗り切ろう！

日時 7 月 31 日（水） 9:30 ～ 12:00

定員 16 人（申込開始時に定員を超えた場合、抽選）

講師 大森久仁子

費用 1300 円（受講料 300 円、材料費 1000 円）

申込 7 月 10 日 9:30 ～、材料費を持参し直接、東ライフデザインセンター

〒 509-0145 鶴沼朝日町 3-163-2

☎月曜日、祝日

埋蔵文化財調査センター

☎ 058-383-1123

CULTURE

歴史を体験しよう！ジュニア考古学
教室・古代アクセサリー作り

■ **かかみがはら寺子屋事業「ジュニア考古学教室」**
日時・内容 ▷ 8月7日(水) 10:00～15:30＝
坊の塚古墳の発掘調査体験など▷ 8日(木) 10:00
～15:30＝土器の観察や水洗い体験など
場所 ▷ 7日＝市内外の史跡、坊の塚古墳（鶴沼
羽場町5）▷ 8日＝埋蔵文化財調査センター
対象 小学4年生～中学3年生（保護者も参加可）
定員 各8人程度（申込順）

■ 夏休み埋文体験講座

「古代アクセサリーをつくろう！」

日時 ▷ 7月27日▷ 8月3日
いずれも土曜日 13:00～15:00

場所 中央図書館 4階研修室

対象 小学生以上

定員 各20人（申込順）

【共通事項】

費用 300円

申込 7月2日 8:30～、「氏名、住所、学年、電話
番号」を、メール maibun@city.kakamigahara.gifu.
jp または電話、直接、埋蔵文化財調査センター

〒 504-0911 那加門前町3-1-3 中央図書館3階

☎ 7/1・5・8・16・17・22・29、8/5・13・14・19・26

自然体験塾

☎ 090-5615-0370

NATURE

自然を楽しむ講座がいっぱい！
8月の「自然体験塾」講座自然体験塾ウェブサイト（右記 QR
コード）では、これまでの講座のようす
を見て、講座の申し込みができます。

■ 4日(日) 夏休み工作ウッドバーニング

費用 1作 1300円

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋

■ 11日(日) 「けしゴム」はんこづくり

費用 1作 800円

持参品 筆記用具、彫刻刀（丸刀と角刀）、持ち帰
り用の袋

■ 18日(日) エアーロケット実験教室

費用 1作 1000円

少年自然の家

☎ 058-370-5280

NATURE

仲間と協力して活動しよう！
「ぼうけん王国 2019」参加者募集

期間 8月22日～24日（2泊3日）

対象 市内在住の5・6年生で、保護者同伴での事
前説明会を含め、全日程に参加できる児童

定員 32人（抽選）

内容 川遊び、バーベキュー、
天体観察、登山など費用 1万円（寝袋の代わりに、
毛布・シーツを使用する場合は、
別途162円）備考 ▷ 事前説明会を、8月11日(日) 13:00～、
少年自然の家で開催。参加児童と保護者は参加して
ください▷ 応募は1人1口（はがきのみ、兄弟姉妹
の連名可）▷ 抽選結果は、締切後1週間をめどに郵
送で通知します申込 7月20日（必着）までに、▷ ウェブサイト
＝講座ページ（下記 QR コード）から専用申込フォー
ム▷ はがき＝「氏名、ふりがな、性別、学校名、学
年、保護者名、郵便番号、住所、電話番号、
キャンセル待ちをするか否か」を、少年
自然の家「ぼうけん王国 2019」係

〒 509-0143 鶴沼小伊木町4-213

☎ 7/1・8・15・16・22・29、8/5・12・13・19・26

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋

■ 25日(日) 晩夏の昆虫おもしろ楽習

費用 1人 300円

持参品 筆記用具、長そで長ズボン、虫捕り網、虫
かご、帽子、飲み物

【共通事項】

時間 10:00～12:00（25日は9:00～11:00）

対象 小学生の親子、大人

定員 20人（申込順、11日は10人、25日は30人）

申込と詳細 7月1日～、▷ ウェブサイト＝左記 QR
コードから申込▷ メール＝「開講日と講座名、参加者
全員の住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、返信用
メールアドレス、付き添いの方がいればその旨」を明
記し、shizen@wildlife.ne.jp で NPO 法人生態教育
センター

〒 509-0102 各務字車洞 6797-1

☎ なし

中央図書館

☎ 058-383-1122 ☎ 058-371-1145

CULTURE

起業・創業を目指す方、必見！
「無料経営相談所の活用方法」セミナー起業・創業をお考えの方や、すでに準備を進めて
いる方などを対象に、誰でも活用できる無料の経営
相談所（県よろず支援拠点）の活用方法や、相談事
例を紹介。午後には、無料個別相談会を開催します。

日時 7月13日(土) 10:15～11:45

講師 松岡隆・県よろず支援拠点チーフコーディネーター

申込 市内図書館カウンターにある申込用紙に必要
事項を記入し、ファクスまたは電話、直接、市内図
書館カウンター

BOOK

資料の森で、新しい発見！
「夏休み図書館探検」

日時 8月9日(金) 10:00～11:30

場所 中央図書館 4階会議室

対象 小学4～6年生

定員 10人程度（申込順）

内容 図書館の見学、本の探し方、
調べ方、本さがしゲームなど申込 7月9日～、市内図書館カウンターにある
申込用紙（市ウェブサイトからダウンロード可）に
必要事項を記入し、ファクスまたは直接、市内図書
館カウンター

CULTURE

えー！カド・ケドって方言やったの？
岐阜弁講座・カルタ大会「さぶぼろがでてまうくれー、ぞみぞみした」や「ず
つないに、こそぐらんといて、はぜてまう」の意味が
分かりますか？ふるさとの方言を楽しく学んだり、
オリジナル岐阜弁カルタを作ったりして楽しもう！

日時 8月11日(日) 10:00～12:00

場所 中央図書館 4階研修室、ロビー

対象 小学生

定員 30人程度（申込順）

内容 岐阜弁講座、岐阜弁カルタ大会ほか

講師 山田敏弘・岐阜大学教授

申込 7月2日～、市内図書館カウンターにある
申込用紙（市ウェブサイトからダウンロード可）に
必要事項を記入し、ファクスまたは直接、市内図書
館カウンター

川島ほんの家

☎ 0586-89-5610

KIDS

夏休みに、いろんな体験を楽しもう！
オリジナル絵本作り、図書館員体験

■ 親子手作り絵本教室

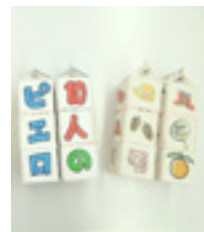
牛乳パックを使った、しかけ絵本を作ります。自
分だけの、オリジナル絵本を作ろう！

日時 7月24日(水) 9:30～12:00

場所 川島会館 2階研修室

対象 小学生の子どもと保護者

定員 15組（申込順）

持参品 牛乳パック2個、サイン
ペン、色鉛筆、のり、はさみ、折
り紙、筆記用具、新聞折込広告

■ 体験しよう！キッズ図書館員

図書館にはどんな仕事があるのかな。図書館員に
なって、図書館の裏側を体験してみよう！日時 7月25日(木) 9:30～11:30、13:30～
15:30

対象 小学5・6年生

定員 各8人（申込順）

持参品 筆記用具、エプロン、図書館利用カード、
ハードカバーの本1冊

【共通事項】

申込 7月6日～15日に、川島ほんの家にある申
込用紙に必要事項を記入し直接、川島ほんの家カウ
ンター（定員に空きがある場合、18日～電話も可）

〒 501-6022 川島松倉町 1951-4

☎ 7/1・5・8・16・17・22・29、8/5・13・14・19・26

ART

3階「展示室」催し物
「第20回 写団陽光写真展」期間 7月18日～24日 9:30～17:00（18日
は13:00～、24日は16:00まで）

詳細 池戸 ☎ 090-5450-5028

INFO

夏休み期間中、中央図書館の
開館時間を変更します

期間 7月20日～8月31日

開館時間 9:00～19:00（通常は10:00～）

〒 504-0911 那加門前町 3-1-3

☎ 7/1・5・8・16・17・22・29、8/5・13・14・19・26



私たち「彩風会」は、「剣詩舞」で品位と教養を培いながら、活動しています。剣詩舞には、剣舞と詩舞という2つの舞踊があり、どちらも吟詠に合わせた舞う芸道です。剣詩舞は、礼と節を養う日本独特の心身鍛錬法と言われている、全身を使う演舞は、心身の老化を防ぎ、健康の保持に大いに役立ちます。

剣詩舞クラブ 「彩風会」

登場していただける団体・サークルを募集中！
詳細は広報課 ☎ 058-383-1111(内線 2151)

で、日本刀を持って演舞します。古武道の型を尊重した動きには、迫力があります。「詩舞」は、扇を持って舞い、詩の世界を緩急自在に表現します。

サークル活動では、詩吟にこだわらず、さまざまな音楽を使います。衣装も、その音楽に合ったものを身に付けながら、現代剣詩舞にも積極的に取り組んでいます。月3回の稽古に精を出しながら、休憩時間は、おしゃべりでにぎわい、親睦を深めています。市のクラブ・サークル発表会に出場したり、時には県外の発表会で演舞したりすることが、メンバーのやる気向上にもつながっています。

剣詩舞は、老若男女を問わず、いつからでも始められます。この機会に、あなたも始めてみませんか。参加をお待ちしています。

活動日時 第1～3金曜日 午後1時～3時

場所 那加南福祉センター (那加東亜町)

費用 月3000円

詳細 福永 ☎ 058 (382) 6604



毎月1日号に掲載

暑い夏には、食中毒と熱中症に注意しよう

食中毒に注意

食中毒は、1年中発生しています。特にこれからの暑い時期は、バーベキューなどの野外活動を行うため、鶏肉などの肉類を原因とする「カンピロバクター」や「腸管出血性大腸菌(O157)」による食中毒が多く発生しています。予防三原則を徹底して、食中毒を防ぎましょう。



食中毒予防三原則

食品、手、調理器具をしっかりと洗う。食品を保存する際はフタやラップで覆う。

食中毒菌を増やさない(迅速)

速・冷却 冷蔵が必要な食品は、すぐに冷蔵庫に入れる。調理後は、早めに食べ、常温保存しない。

食中毒菌をやっつける(加熱) 食品を十分に加熱して食べる。調理器具を定期的に消毒する。



熱中症に注意

「熱中症」とは、暑い環境のもとで体の水分や塩分のバランスが崩れ、体温の調整などができなくなる病気です。6月～9月に多く発生します。軽度の場合は、めまいや立ちくらみ、重症になると吐き気や意識障害などの症状が起きます。次の2つを守って熱中症を予防しましょう！

熱中症予防

こまめな水分補給 屋内でも屋外でも、のどの渇きを感じなくても水分をとる。

暑さを避ける工夫 扇風機やエアコンの使用し、外出時は日傘や帽子を着用しましょう。

詳細 健康管理課 ☎ 058 (383) 1115

Work in Kakamigahara

各務原で、働く。

共販店としてのプライドを胸に、全力を尽くす

004 トヨタ部品岐阜共販株式会社 (テクノプラザ)

モータースポーツライセンスを持つ父の影響から、幼いころから車が大好きで、車関係の職に就くのはごく自然なことだった。

「トヨタ自動車」の純正部品を販売できるのは、県内ではわが社のみ。エアクリーナーなどの小さなパーツから、ドアやバンパーなどの大型部品までを扱い、取引先は県内のトヨタディーラーや修理工場、車用品の販売店など、800店舗を超える。最初の配属は物流部。倉庫からトラックに積み込むまでの出庫業務を任せられた。そこで学んだ、ミスをしない「安全品質」の考え方は、今年4月から配属された

趣味は野球。現在、入社2年目となる。今年4月からコールセンターに配属された。24歳。

NAME: TAKEUCHI Yuki

竹内 裕貴



コールセンターでも生きている。顧客からの受注を一手に担うこの部署は、いわば会社の「顔」。一人当たりの電話は一日数十件、ときには100件以上にのぼる。受話器を片手に、膨大な部品の中から顧客の求める1品を導き出す。

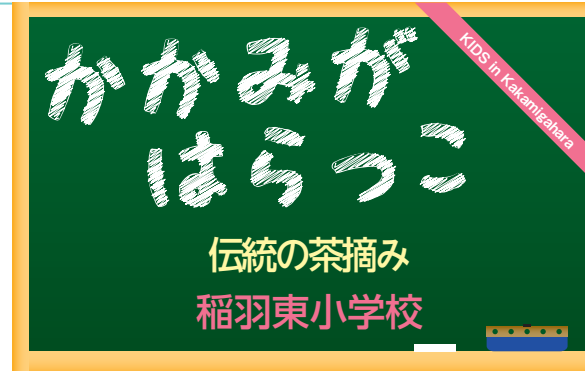
早く一人前になるためにも、1件でも多く経験を積みみたい。気持ちには逸るが、ミスは許されない。「顧客の期待に確実に応える」。それが、純正部品を扱う共販店としてのプライドだ。

今は、勉強の毎日。車の構造に関する知識や、コミュニケーションスキル、学ぶことは山ほどある。ときにはうまくいかないこともあるが、前を向いて全力で進みたい。この仕事に、誇りと情熱を持っているから。



受注から納品を1本の電話で対応する

毎月1日号は、市内で働く若者が仕事への情熱を語る「各務原で、働く。」を掲載していきます。お楽しみください！



私の通う稲羽東小学校では、伝統行事である茶摘みが行われています。その歴史は古く、今から78年前、初めての茶摘みが行われました。そのころの日本は戦時中でした。校庭は畑となり、当時の小学生は授業を行いながら、畑仕事を手伝っていました。その姿を見て



いた地域の人々は、小学生たちに少しでも良い思いをさせたいと願いました。そして、地域の人々によって、学校の周りに茶の木が植えられました。これが伝統行事である稲羽東小学校の茶摘みの始まりです。

5月9日、天気の良い中、全校児童と保護者、地域の人々が集まり、令和となつて初めての茶摘みが行われました。私たち6年生は1年生とともに、学校の東に植えられている茶の木で茶摘みを行いました。そこで大切にしたいのは、「一芯三葉」という言葉です。「一芯三葉」というのは、私たち稲羽東小学校の児童であれば、誰でも知っている言葉です。その意味は、「一つの芽にある三つの柔らか



な葉を摘む」ということです。1年生の子には、実際に見せて、取らせてみました。1年生の子に教えることは、とても難しかったです。しかし、丁寧に教えていくうちに、1年生の子も上手に茶摘みができるようになりました。この子たちが6年生になった時に、私が教えたことを思い出しながら教えてほしいと思いました。私は6年生です。最後の茶摘みでしたが、茶娘の格好ができたこともうれしかったです。

今後私は、伝統行事である茶摘みを多くの人に知っていただき、稲羽東小学校の茶摘みが100年後、200年後まで続いてほしいと願っています。

文・6年 福山 絢音さん

みんなで守ろう「交通ルール」！

5月11日～20日、春の全国交通安全運動に合わせ、市ではさまざまな啓発活動が行われました。

15日には、那加雲雀町のけやき通りで、人波作戦「キーをつけて事故防止作戦」を実施。市交通安全対策協議会や各務原地区交通安全協会、市交通安全女性協議会の会員など約100人が参加しました。「キー（気）をつけて」にちなんで、反射材のついた「キーホルダー」や啓発チラシを配布しながら、安全運転を呼びかけました。



春の全国交通安全運動



第15回たけのこまつり



竹を使ってどんな遊びができるかな？

5月25日、各務野自然遺産の森で、「第15回たけのこまつり」を開催。竹を使った昔ながらの遊びや、ミニSL列車の乗車、お茶会、太鼓の演奏など、「楽しい」がいっぱいのイベントは、終日大勢の来場者でにぎわいました。

鵜沼大伊木町の小木曾珠兎さんと伊神佑芽さんは、「竹馬、竹すべり台、竹の水鉄砲、全部遊びました。どれも楽しいです！」と満面の笑みで次の遊び場へ駆けていきました。

市民カメラマンフォトルポ

今号は尾崎昭喜さんの作品を紹介し、市ウェブサイトでは、たくさんの写真を公開中。ぜひご覧ください。

好天に恵まれた5月30日、「史跡巡りウォーク」が開催され17人が参加しました。中山道鵜沼宿ボランティアガイドの会の案内により、今回は中山道沿いの古墳と河岸段丘を歩きました。普段見慣れている風景も、ガイドの説明を受けると、いにしえに思いを馳せる小旅になりました。



史跡巡りウォーク

子どもの笑顔を育むために



アイデアで子どもを笑顔に

中部学院大学を会場に、今回初めてとなるワールドカフェ形式の意見交流会を実施しました。高校生や大学生、現役の保育士が「子どもの笑顔を育むために」をテーマに自由に発言を行いました。

会場は「お昼寝のときに、プラネタリウムが見れるといいな」など、あっと驚く意見で大盛り上がり。岐阜各務野高校3年の清水映理さんは、「1人では思いつかないアイデアばかりで、楽しかったです」と笑顔で振り返りました。（5月30日）

各務用水物語

永遠の水

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

7

郡役所を出て帰路についた二人は黙々と歩いた。間もなく秋の彼岸を迎えようとする時期なのに、例年になく厳しい残暑で東に向かう二人の背中を、西日が容赦なく照り付けていた。「わしは近いうちに戸田村の岡田只治さんという人に会ってみようと思う。下野さんも一緒に行つて下さらんか」別れ際、腰の手拭いで汗をぬぐった忠三郎は強い口調で言った。心に秘めた決意が現れたようだった。

「はい、よろしく頼みます。私も先ほどからそう思っておりました。私は明日にでも岩滝村の戸長に声を掛けようと思います」

「そうじゃ。とにかく一人でも多くの同志を募らんと」

「それじゃあ、今日はここで別れましょう。また連絡をください」



二人は北一色の三叉路で別れ、それぞれの帰路を辿った。

この当時、郡役所は厚見郡岐阜町（現在の岐阜市西野町あたりか）に置かれていた。そして、厚見・各務・方県（かたがた）の三郡を統括する役所になっていて、用向きによってはそこまで出向かねばならなかった。

下野甚助は、北一色から郡上街道の日野坂を経て芥見村へ。そして、横山忠三郎は琴塚古墳を左に見て東進し大宮村へと帰る。

岐阜町の郡役所から大宮村の忠三郎の家まで三里近くあった。無論、徒歩である。

—つづく—

【これまでのあらすじ】 明治16(1883)年の夏。各務郡は空前の大旱魃に見舞われた。大宮村の戸長・横山忠三郎らが、各務郡長・駒田正忠に抜本的な対策を訴える。用水の整備に賛意を表した駒田郡長から、戸田村の岡田只治を紹介され…

HELLO! KAKAMIGAHARA OPEN CLASS

夏祭りシーズンがやってきました。どこからともなく聞こえてくるお囃子。心が踊ります。「日本に生まれて良かったな」と思う瞬間のひとつです。

河川環境楽園で開催される「川まつり」は、江戸時代に始まる伝統的な祭りです。後継者不足などの影響で、昭和38年を最後に中断されていました。しかしながら、地域の人々の努力により、平成7年には32年ぶりに復活。たくさんの提灯（ちようちょう）をつけた巻きわら船が、悠然と川を上り下りする様は、とても荘厳で華やかです。夜に行われる宵やまは一層幻想的で、一見の価値があります。

関わる人々の汗と情熱が、伝統をつないでいく。次の世代へ歴史のバトンを渡す使命感に感動を覚えます。今年は7月28日に開催。今か今かと待ち遠しい毎日です。

かわしま燦々夏まつりの詳細は4ページをご覧ください



